特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報（事後公表）

【担当課：政策企画室広報担当】

議 題	大阪市の広報について（改善に向けた意見聴取）
日 時	令和6年7月22日（月曜） 10時30分～11時15分
場 所	大阪市役所本庁舎5階中応接
出 席 者	（特別顧問・特別参与）： 清水特別参与、寺本特別参与 （職員等）： 政策企画室（市民情報部長、広報担当課長 外）
論 点	市長会見バックボードデザインについて
主 な 意 見	（市長会見バックボードデザインについて） ・全体的に情報が多い印象を受けた。基本的に市長の話聞く場であり、見ている人にとってバックボードは、会見テーマを知る程度の受け止めだと思う。文字の大きさや、ひとコマに入れる文字数をルール化するなど、もっと情報量を絞ってシンプルにした方がいい。 ・会見の様子が報道されているものを見ると、ほぼ市長の周囲が映り込む程度で、こまごまとした情報は伝わらないだろう。現状のデザインでも配慮されているとは思いますが、市長の立ち位置を見極めて、一番伝えたいことをより集中させるといいと思う。 ・一般的にバックボードは格子模様が基本パターンとなっており、制作期間が短いといった現状や、直前に内容が変わるリスクなどを考慮しておくことは理解するが、必ずしも基本パターンに当てはめる必要はないのではないか。 ・大阪市や万博のロゴを入れるという決まりごとはあると思うが、ロゴはもちろん、記号性があれば小さくても視認できる。メインとなるビジュアルは、ゼロベースで最も伝わる表現方法を考えてもいいのではないか。
結 論	本日の助言を踏まえ、改善に向け検討を進める。
説 明 等 資 料	
備 考	
関 係 所 属 （ 部 課 ）	政策企画室市民情報部広報担当